

第4章 基本政策④ にぎわいと環境が調和するまち【市民生活】

第1節 地域活動

施策1 コミュニティ活動の推進					基本計画 掲載頁	108～109
施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	各町内会の活動や地域会館等の整備に対し補助金を交付し、地域コミュニティへの支援を行った。		
			課題	転入者に対する加入呼び掛けや町内会業務の負担軽減を図っているが、地域コミュニティの核となる町内会への加入率は低下しており、地域コミュニティの希薄化が課題である。		
今後の 方向性	II	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	引き続き、町内会活動等への助成を行うとともに、町内会加入に向けた啓発を行う。 また、集会所予約のデジタル化等、町内会の負担軽減や市民の利便性を向上させる方策を検討し、コミュニティ活動の活性化を図る。		

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
町内会加入率	56.7%	53.2%					60.0%	C	地域活動推進課
公益活動団体数（市民公益活動補償制度 登録団体数）	168団体	200団体					205団体	B	地域活動推進課
市内共催日本語教室数	2	2					3	B	地域活動推進課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。
※2 【達成状況評価について】 A：目標を上回るベースの指標値 B：目標値を達成するベースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) 地域コミュニティへの支援	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 同じ地域に住む人同士が協力して住みよいまちづくりを行う多様な主体による自主的な活動に対し、アナログ及びデジタルの両面から支援することで、自治意識の高揚を図ります。	B（おおむね順調）	町内会のデジタル化については、市及び新座市町内会連合会で電子回覧板等を検討した結果、一部の町内会で試験導入を実施することとなった。	市民生活部	地域活動推進課
○ 転入者への案内や町内会における活動などを通じ、地域コミュニティの核である町内会への加入を促進します。	C（やや遅れている）	転入者へ啓発チラシ、ポケットティッシュ等を配布等を配布し、加入を呼び掛けた。また、新座市町内会連合会において町内会活動活性化委員会を立ち上げて、電子回覧板等を含む加入促進策を検討したほか、福祉フェスティバルで啓発チラシ等を配布したが、加入率の維持や向上には至らなかった。	市民生活部	地域活動推進課
(2) コミュニティの拠点整備	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 地域コミュニティの活動拠点となる市立集会所については、利用実態や維持管理に係る費用も勘案し、施設の在り方を含めた整備の方向性について検討します。	B（おおむね順調）	町内会等に委託している集会所管理業務の負担軽減や、利用者の利便性の向上に向けて、スマートロック（電子鍵）及びスマートロックと連携可能な公共施設予約システムの導入を検討した。	市民生活部	地域活動推進課
○ 町内会等が実施する地域会館等の整備に対し、助成を行います。	B（おおむね順調）	申請のあった8件（地域会館整備2件・掲示板等整備4件・倉庫整備1件・小公園整備1件）についてコミュニティ施設整備事業補助金を交付し、地域コミュニティの推進に寄与した。	市民生活部	地域活動推進課